

突然成人したヤツら、(展) 報告書

造形表現学科3年

T.R. K.N. H.S. H.Y. M.M.

◎企画概要

突然成人したヤツら、(展)

造形表現学科3年生5名によるグループ展。

2022年4月1日法律が改正され成人年齢が20歳から18歳に引き下げられ、当時19歳だった私達はその日突然成人とされた。

ある日急に”大人”に成った驚きや戸惑いを学生であり未完成な私達と重ね合わせテーマとした。

ハタチという節目を迎えた私たちが今何を考え、何を感じているのか、等身大で表現する。ぜひ本展覧会を通して、ハタチだった自分のつま先がどこを向いていたのか、まだハタチにならないあなたは何者なのか、思いを巡らせて欲しい。



突然成人したヤツら、
by artposse

開催期間：8月3日(木)～8月8日(火)
時間：11:00～19:00
※最終日は17:00まで

Category：絵画 / 陶芸 / グラフィック / 織物

2022年4月1日、19歳の私たちがほとんどぜん成人した。
今、私たちがいる場所をはたして。
自分の20歳のつま先がどこを向いていたのか、
思い出してほしい。

Instagram @totsuzen_hanachi Webサイト artposse.net 〒155-0031 東京都世田谷区北沢3-26-2 ギャラリー HANA 下北沢

アクセス
下北沢駅【小田急線 東口・京王線 中央口】徒歩5分
京王線の路線・小田急電鉄小田急線「下北沢」から徒歩7分

◎開催場所・会期

ギャラリーHANA 下北沢

2023年8月3日(木)～8月8日(火)

◎メンバー

T.R.：オールジャンル、制作テーマは「人間のおもしろさと気持ち悪さ」

K.N.：写真・絵画・陶芸、制作テーマは「異文化のなかの革新と癒し」

mol.：グラフィック・web・絵画、制作テーマは「思考」

TEBO：オールジャンル、制作テーマは「共感」

M.M.：オールジャンル



◎企画目的

授業の中だけではなく、学外で展示を行うことによって自身の作品を媒体として社会とつながる。また、今後もアートを通して社会とつながり続けていくことに挑戦する第一歩とする。

◎ギャラリー選び

1階・窓が大きく中が見えて入りやすい雰囲気・人通りが多い、の3つを条件とし、地区ごとに担当を振り分け、合計30件以上のギャラリーを回った。結果ギャラリーHANAに決定。

客層は多様性があり、幅広い集客が見込めた。外国人のお客さんも多くみられた。

◎作品制作

5人全員、同じテーマ同じサイズのキャンバスで一点の絵画制作をマストとし、その他は自身の挑戦したいジャンルで表現。絵画・グラフィック・陶芸・インスタレーション・織物と分野を横断して学ぶ私たち造形表現学科の特色を体現。

◎広報

今回どうやって知人以外の人にも展覧会を訪れてもらえるか議論を重ね、広報戦略にも力を入れた。

・突然成人したヤツら、(展)ホームページ：<https://www.artposse.net/>

Webデザイン作成を mol.が、メンバーの写真撮影を K.N.が担当。

展覧会概要とメンバーのポートフォリオを掲載。

- ・突然成人したヤツら、(展) : Instagram :

https://instagram.com/artposse_05?igshid=MWZjMTM2ODFkZg==

- ・東京家政大学ホームページ学科トピックス :

https://www.tokyokasei.ac.jp/academics/art_and_design/topics/2023/20230726131528.html

- ・東京家政大学後援会ホームページ :

<https://www.tokyo-kasei.ac.jp/user/parents/koenkai/topics/2023/20230731164112.html>

- ・各メンバーInstagram アカウント開設、投稿

- ・ナナイチギャラリーにて予行展示・告知

- ・DM 作成、配布

- ・他学年や他クラスの授業にお邪魔し、告知

- ・開催期間中ギャラリーの前で呼び込み

◎成果

6日間の会期中で述べ500人の方にご来場いただいた。作品の売上高は約46,200円。



◎各メンバーコメント

T.R.：展覧会やりたい！と無計画に騒ぎ出し、ここまで来られたこと、驚きと感謝でいっぱいです。自分たちでゼロから企画する中で多くを学びました。何ものにも代えがたい経験を得たことが嬉しいと同時に、人と関わるといことがどれだけ自分に学びをもたらしてくれるか身に染みて実感した期間でした。

K.N.：場所探しから搬入、会計など、制作以外の面でも1度も気が抜けない充実した展示でした。制作以外の工程の多さに驚き、ものづくりと広報・輸送・販売などとの密接な繋がりを体感しました。この経験は伝統工芸やAIなど新旧問わず多くの挑戦に活かせそうです！

mol.：今回のグループ展を通して、限りある時間の中での最大限の表現をすることができたとともに、「1つのテーマで何十種類ものポスターをつくる」という挑戦をする夢が叶いました。また二十歳という節目を迎え、自分自身を見つめ直すきっかけにもなりました。そして何よりも、仲間や、来場して下さった方々から「人」の大切さを改めて知ることができたと思います。これからも、私と関わる全ての方に感謝を忘れず、過ごしていきます。

TEBO：何かを一からつくることの厳しさを改めて痛感させられました。この経験のきっかけをくれた仲間たち、支えて下さったすべての方々から心から感謝いたします。ありがとうございました！

M.M.：今回の展示は非常に得難い経験だった。展示の場や時間を作り出す難しさを知るとは「その苦悩に見合った物を」と作品制作の意欲になり、友人や先生とは違う第三者に鑑賞してもらうことは自分の作品について考えさせられる良い機会となった。優秀な仲間達と協力して下さった先生方をはじめとした全ての人に感謝をし、得たものを今後の糧にしていきたい。





◎まとめ

今回最初から最後まで多くの人の手を借りながら自分たちで全ての選択をし、進めてきました。正直大変でしたが、本当にやってよかったと思います。企画立案やメンバーとの作戦会議、外国人の方と作品についてお話する、展覧会で出会った方とお友達になるなどなど、この展覧会を開催しなければ得られなかった経験ばかりです。また、私たちは作品を世に出すということ以外にも、作品を介して社会とつながるという目標がありました。その目標は目に見えない多くの結果や経験とともに達成されたと思います。そして今回得た経験をもとに、よりよいものづくりと活動を行いたいという意欲が私たちに湧き、本展覧会メンバー5名で artposse という団体を設立しました。posse とはラテン語でやんちゃな仲間という意味です。今回の展覧会を artposse 第一弾とし、今後はもっと活動を活発化させていく予定です。おもしろいものを作りたい、そんな気持ちで動く私たちのこれからが私たち自身楽しみです。造形表現学科で学んだこと、本展覧会で学んだことを活かしてさらに次へと繋げていきます。

最後に本展覧会に来てくださった方、ご協力いただいた全ての方に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

